

21世紀ひょうご市民学会 会報

38号

2019年1月30日

—編集・発行—

21世紀ひょうご市民学会

「神戸生活創造センター」登録番号 630

代表 澤木昌典

<http://www.hyogo21ctzn.com>



新年を迎えました。今年は平成最後の年です。いい1年になりますように…!

◆◆◆ 活動報告 (平成30年9月～平成31年1月) ◆◆◆

❖ 9月13日(木) 第1回 研究会 開催

平成30年度見学会アンケートの報告

❖ 10月25日(木) 第52回 知的サロン 開催

「篠山市篠山・福住重要伝統的建造物群について」

❖ 11月10日(土) 見学研修会「篠山市篠山・福住重要伝統的建造物群」開催

❖ 12月13日(木) 第53回 知的サロン 開催

見学会の報告

❖ 1月17日(木) 第2回 研究会 見学会記録を冊子に

お知らせ

※ 2月定例会を下記のとおり開催します

日 時：平成31年2月14日(木)
13:30～15:30

場 所：神戸生活創造センター* 5階
ミーティングスペースNO.3

*神戸生活創造センター：
JR神戸駅前 078-360-8530 (代)

訃報のお知らせ

藤本繁氏(86歳、元黒田庄町町長)が、1月30日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。



上:妻入商家 下:武家屋敷 (11/10 見学研修会)

「篠山市篠山・福住重要伝統的建造物群保存地区」 見学研修会

平成 30 年度の見学会は篠山市の篠山・福住重要伝統的建造物群保存地区と決まりました。昭和 50 年の文化財保護法の改正によって伝統的建造物群保存地区の制度がはじまり、現在では全国に 118 地区が選定されています。ここ篠山市は平成 16 年 12 月篠山城を中心にした西側にひろがる武家屋敷群と東側の旧山陰道沿いの特徴ある妻入り商家群を合わせて、城下町として選定されています。福住地区は篠山城から東へ約 10km 強離れた農村地区ですが、江戸時代は篠山から京都へ向かう西京街道沿いの宿場町として栄えたところ。福住は平成 24 年 12 月宿場町として選定されています。

当日 11 月 10 日(土)は予定より少し遅れて午前 9 時半に神戸駅前駐車場をマイクロバスで出発。約 1 時間で篠山城駐車場に到着しました。お願いしていたボランティアガイドさんの上手な説明を聞きながら、お城の西側、お徒士町武家屋敷群を見学。茅葺入母屋造りの武家屋敷が、また通りに面して土堀と棟門が残っていました。次にお堀の南側の建物を見ながら城の南東、山陰道沿いの町屋が並ぶ、河原町妻入商家群を見学。ここの古い醤油屋さんで小瓶の醤油を買いました。お城を中心に公共施設がまとまっている感じでした。

続いて昼食は「ささやま玉水」というお店、一階がお土産物売り場の二階でいただきました。時期的にも松茸のシーズン、期待していましたが、駐車場には観光バスがいっぱい、順番に店に詰め込まれた感じでした。外人観光客の多いこと。

午後は町の東部、京都に接する福住重要伝統的建造物群保存地区の見学です。ここではボランティアガイドさん手作りのカラフルな散策マップを見ながら町並みを歩く。福住は山陰道沿いの宿場町で旅籠と商家が軒を連ねた町で立派な家が多く、往時の繁盛が偲ばれます。築 100 年を越える地元名士の邸宅が、宿場町に溶け込むようなホテルになっていました。出来て間もない建物の中を案内していただく。部屋ごとに建物が別れていて、落ち着いて泊まれる雰囲気でした。

続いて丹波竜化石工房「ちーたんの館」へ向かう途中、4 時の閉館を知らずお茶したため、入館できず、恐竜が発見された場所にある公園に駐車して、川沿いの整備された道を恐竜発掘現場まで歩いてきました。

そして神戸への帰路、そんなに渋滞にもあわず 7 時頃神戸駅南に到着。

個人ではなかなかガイドさんをつけての見学はできません。連れて行っていただけるのは、とてもありがたいことです。(橋本 昌子)



古民家ホテル (11/10 見学研修会)

寒い季節、
くれぐれも風邪や
インフルエンザに
気をつけてね！



あとがき

21世紀ひょうご市民学会 ホームページ <http://www.hyogo21ctzn.com> をどうぞご覧下さい。ホーム(最新情報・お知らせなど)、活動内容、知的サロン、研究会、会報、入会案内など詳細が掲載されています。